

多摩川水系河川整備基本方針が気候変動による降雨量の増加などを考慮した計画に見直されたことを受けて、洪水浸水想定区域図（想定最大規模）についても更新いたします。
また、併せて洪水浸水想定区域図（計画規模）等についても更新を予定しています。

検討条件案(概要)

■想定最大

対象降雨：588mm/48h

※「浸水想定(洪水、内水)の作成等のための想定最大外力の設定手法」 別添 地域ごとの最大降雨量（⑤関東）より

降雨波形：S33.9型 → 17,187m³/s（石原）

想定最大規模については、**現行の外力と比較し今後決定**

■計画規模（赤字：更新箇所）

対象降雨：457mm/2日（雨量確率：1/200）

→ **480.5mm/24h**（雨量確率：1/200、**436.8mm/24h*1.1（気候変動倍率）=480.5mm/24h**）

降雨波形：S34.9型

→ **S13.8型**

■共通

河道条件や地形条件等のその他諸条件については最新のものに更新予定

公表についてはR7年度の出水期を想定

※併せて浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域図（氾濫流）（河岸浸食）も更新予定